

ガマの油売り口上名人位

金野さん「永井兵助」襲名

「さあさあ お立ち 波山神社で行われた。 会い」の名調子で知 第20代永井兵助となっ られるガマの油売り口 上名人位「永井兵助」 同市倉掛Ⅱが、一般客 第20代襲名披露が23 らを前に見事な口上を 披露し、門出を飾っ

た。 ガマの油売り口上 存会（大久保勝弘会 長、会員91人）が伝承 に努め、筑波山の観光 名物となっている。 これまで8年間、19 代を務めた吉岡久子さ ん(87)Ⅱ筑波山江戸屋 大おかみⅡが年齢を理 由に辞意表明したこと を受け、襲名となった。 永井兵助について は、実在の人物かは不 明。同保存会による と、筑波山観光を盛り 上げようと、当時の町 観光協会関係者が落語 家から油売り口上の録 音テープを譲り受け、



第20代永井兵助として口上を披露する金野龍一さん。つくば市筑波の筑波山神社

地元在住の故稲葉卯之吉さんに口上を覚えてもらい、第17代を名乗った。 その後、18代を岡野寛人さん、19代の吉岡さんと受け継がれてきた。金野さんは元筑波大職員で、ガマの油売り口上は30年以上の経歴がある。 19代の吉岡さんは「ガマの油売り口上は筑波山の宝。これからも受け継がれてほしい」と話し、20代を襲いきたい。そして筑波名した金野さんは「貴山の観光発展につなげるの重さを感じていたい」と抱負を語っている。しっかりと伝承して